

## 代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社  
代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

春の風が快い季節となりましたが皆様にはおかわ

りのなくお元気のことで何よりと存じます。

オリンピックも終わり日本選手団の輝かしい活躍が誇らしく感じております。

もうすぐ日本人の心、桜が満開になる季節ですね。桜を愛で日本の文化を思い起こしたいと思います。思わぬ花冷えにお風邪など召されませんようくれぐれもご自愛ください。

## サンライズの物語

その方の望んだ生き方とは何か——

介護職の在るべき姿に、思いを馳せる物語



その方はヘルパーが訪問して帰る時に、何時までもベランダから手を振る気さくな方でした。

お風呂が大好きで毎日お風呂へ一人で入っておられました。認知機能や身体機能が低下し、ある日、一人でお風呂から上がれない状況になり弊社の職員総出で助けに行ったことがあってから、一人ではお風呂に入らないようにとお風呂場に張り紙をしたこともありました。

そんなある日の事・・・朝ヘルパーが訪問するとベッドで動かないとの知らせ・・・職員が駆けつけると息絶えておりました。

昨夜お風呂に入った様子があり息子さんから「最後に大好きなお風呂に入れたんだ。よかったね」との言葉を聞いた時に介護職としてご本人様にはお風呂に入らないように伝えた事がいいのか悪かったのか分からな

くなってしまったのです。その方の一番望む生き方は何だったのか？

私がヘルパー2級の講習で講師が話した事を思い出しました。

「皆さんは障害者の方が交通量の多い道路で車椅子で一人で居たらどう思いますか？危ないから安全な自宅に居ればいいのかと思いませんか？それは間違っています。どんな障害を持っていても危険に合う権利を持っていますよ。たとえば綺麗なバラも温室で誰にも見てももらえなかったら、誰も綺麗だとは言わないですよ。」と聞いた時に衝撃を受けたことを鮮明に覚えています。

何が正しいのかは私にはわかりません。

結果論かも知れませんが私達介護職は常にご利用者様の思いこ心を馳せなければならぬと突きつけられたように思いました。

# 介護に役立つ書籍紹介

## 介護福祉スタッフのマナー基本テキスト

田中 千恵子 著

介護現場・福祉現場で働く心がまえ、知っておきたい基本マナー、利用者のタイプに合わせた対応、クレームへの対応など、介護福祉スタッフとして働くために必要な意識とマナーをやさしく解説します。

各テーマ2ページ読み切りのビジュアル構成。

イラスト満載で、内容がひと目でやさしくわかります。



### NEWS 今月のニュース

#### 盲導犬“落第生” セラピー犬に華麗なる転身

目の不自由な人を助ける「盲導犬」。専門の訓練を受けて育てられるが、そのうち盲導犬になれるのは基準をクリアした3～4割という“狭き門”だ。盲導犬になれなかった「候補生止まり」の犬は家庭に譲られることが多いが、兵庫県伊丹市の介護施設では、利用者ケアする「セラピー犬」として活躍している。盲導犬の訓練を受けた犬は人への関心が高く、突然の事故などに落ち着いて対応できるといい、介護分野での可能性に注目が集まっている。

「はーちゃん、おいしいおやつあるよ」

同市の通所介護施設「アイリーデイサービス」。利用者の永谷米子さん（84）は、雄のラブラドルレトリバー「ハート」（2歳）に食べ物をやったり、頭をなでたりするなどして触れ合いを楽しんでいた。

永谷さんは認知症などを患い、2年前から自宅に閉じこもるようになった。心配した息子の栄一さん（55）の勧めで施設の利用を始め、ハートと出会った。すると、「はーちゃんに会える」と施設訪問を待ち望むように。さらに、買い物などにも積極的に出て行くようになったという。

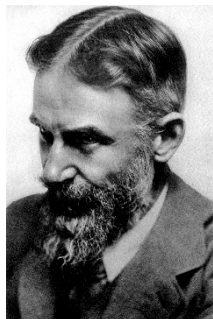
ハートは盲導犬の訓練を1年間受けたが試験を通過できなかった犬。同施設が今年1月に開業する

のに際し、他施設で盲導犬になれなかった犬が癒しを与えている姿を見て、導入を決定。中部盲導犬協会（名古屋市）から借り受けた。

施設長の森一美さん（55）は「盲導犬として大切に育てられたハートなら、利用者に寄り添い、癒やしや意欲向上の手助けができる」と話す。



< 産経新聞  
2018年3月6日(火) >



#### 今月の 名言

年をとったから遊ばなくなるのではない。  
遊ばなくなるから年をとるのだ。

ジョージ・バーナード・ショー

アイルランドの文学者、劇作家、政治家、教育家。その言葉からは、強くエネルギー溢れる気概が感じ取れます。菜食主義による影響か、90歳を越えても健康的な生活を続け、生涯を終える1950年、94歳まで健在であったとされています。

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>